

2025. 11. 19

日本共産党文京区議団 145803-1317

国連気候変動枠組条約第 30 回締約国会議 (COP30) がブラジルのベレンで開催されています。この COP30 では、2035 年までの新たな国別温室効果ガス削減目標 (NDC) の積み上げと、その取り組みを示すこと。また CO2 を大量に排出してきた先進国は、途上国への気候変動対策資金を出資することが求められます。

COP26 (2021年)では、「パリ協定」(2015年)での世界の平均気温上昇を産業革命前と比べて「1.5度以内」に抑える努力から、「1.5度目標」に向けて取り組むことが確認され、COP28では30年までに「化石燃料からの脱却」「再エネ容量3倍」「省エネ改善率2倍」が合意されました。各国の政策やNDCがこの合意を踏まえた内容になっているかが問われます。

日本政府は、今年の2月、35年までに60%の削減目標を示しましたが、化石燃料の脱却とは反対に、新設備の追加など石炭火力発電所を使い続ける政策を行っています。また、再エネ容量の成長予測は1.5倍で合意とは隔たりがある状況です。

今年の夏、東京都心でも 1 時間に 100 ミリを超える豪雨となり、浸水被害がおきました。災害対策とともに気候変動対策への対応は待ったなしです。

11月定例区議会、日本共産党区議団の質問は、次のとおりです。



## 石沢のいゆき 区議が代表質問します

## 11月27日(木) 午後2時から(1人目)

- ◎ 消費税減税を国に求め、被爆証言映像を普及し平和事業の拡充を
- ◎ 千駄木の郷の雇用を守り、訪問介護への財政支援で安心のケアを
- ◎ カビ・サビ相次ぐ総合体育館は、第三者検証行い大規模改修実施を
- ◎ 教材費・修学旅行費の保護者負担ゼロで「隠れ教育費」なくせ
- ◎ タイ少女への人権侵害には、区も被害者のケアと毅然とした対応を
- ◎ 環状3号線は廃止し、気候変動対策へ気候区民会議の立ち上げを
- ◎ 一刻も早く小石川図書館は建て替え新年度重点施策に盛り込むべき
- ◎ 国際バカロレア教員研修は教育への区長介入で、検証を
- ◎ 民泊は日数制限や説明会義務化でルール充実し、住環境との調和を
- ◎ 事業者と共同し5年以内に区内全駅で2か所目エレベーター設置を

## ぜひ傍聴においでください

手続きがあります。はじまる 10 分前頃に区役所(シビックセンター) 2 2 階の 日本共産党控室においでください。(23階の区議会事務局に直接でも結構です。)

また、文京区のホームページで議会中継(本会議一般質問および予算・ 決算審査特別委員会)を配信しています。

右の QR コードを読み取る(スマホなど) または、

アドレス http://www.bunkyo-city.stream.jfit.co.jp/ から

「生中継を見る」をクリックし、ご視聴ください。

◆以前の議会質問を視聴できます。

上記アドレスの「録画放映」で「会議名で選ぶ」「議員名で選ぶ」「会派名で選ぶ」から選択し、ご覧ください。

